

# ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム

## 学生革新企画提案書

企画名	The 1st Student Meeting of Leading Graduate Schools
代表者	氏名: 渡辺 美紀
	所属研究室・学年: 基礎工 石黒研 M1
	電子メール: watanabe.miki@irl.sys.es.osaka-u.ac.jp
計画立案 メンバ 1	氏名: 中西 惇也
	所属研究室・学年: 基礎工 石黒研 M1
	電子メール: nakanishi.junya@irl.sys.es.osaka-u.ac.jp
計画立案 メンバ 2	氏名:
	所属研究室・学年:
	電子メール:
計画立案 メンバ 3	氏名:
	所属研究室・学年:
	電子メール:
計画立案 メンバ 4	氏名:
	所属研究室・学年:
	電子メール:
計画立案 メンバ 5	氏名:
	所属研究室・学年:
	電子メール:

開催場所	施設: 公益財団法人 姫路・西はりま地場産業センター
	住所: 〒670-0927 兵庫県姫路市南駅前町123番地
	連絡先: 079-289-2832
日程	2013年 10月 26日から 10月 27日まで
経費	総額: 104,600 円

#### 学生革新企画の目的

各プログラムの自己紹介では、学生同士が直に経験を伝え合い、そこから学び応用していくことで、自らのプログラムの活性化に繋がる。基調講演では、米国 eMembrane Inc. の CEO である William Lee さんに「これからは担うリーダーに期待すること」というテーマでご自身の学歴や職歴、会社設立のご経験などのお話して頂き、リーダーとして世界で活躍するために身につけるべきスキルについて学ぶ。

また、我々若者が抱える答えの明らかなでない問題をテーマとした全体討論や、グループディスカッションを通して他専門分野の人と対話するコミュニケーション力・人間力を築きあげることが期待される。このように、他大学の志を同じくするものが一堂に会することは、将来的なネットワークを形成する絶好の機会となる。さらに、他大学と連携をとりながら、学生が主体的にイベントを企画し、運営することは「学生のマネジメント能力」を磨くことに繋がる。

これらの理由から本学生会議の参加を決め、他大学と連携をとりながら企画を進めている。

#### 学生革新企画で期待される収穫

1. 他プログラムの経験を学び、本プログラムに必要なものを効果的に導入することで、自らのプログラムの活性化を図る。
2. 他専門分野の人と対話するコミュニケーション力や人間力を磨く。
3. 志を同じくするものとの将来的なネットワークを形成する。
4. 他大学と連携しながら、多くの人を巻き込んだイベントを企画し運営する経験を得る。

## スケジュール

10月26日(土)

13:00～eMembrane Inc. CEO William Lee による基調講演

15:00～自己紹介を兼ねたプログラム紹介

大阪大学 ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム

兵庫県立大学 フォトンサイエンスが拓く次世代ピコバイオロジー

東京大学 ライフイノベーションを先導するリーダー養成プログラム

東京工業大学 グローバルリーダー教育院

東京農工大学 グリーン・クリーン食料生産を支える実践科学リーディング大学院

早稲田大学 リーディング理工学博士プログラム

同志社大学 グローバルリソースマネジメント

筑波大学 ヒューマンバイオロジー学位プログラム

(全17プログラム)

16:30～全体討論

「リーダー像・夢の共有・リーダーシップを用いて何をするのか」

「国益・企業・教育の面において、国際性をどうもたらすか」

「若者がいかに社会に興味を持つことを促すか」

17:30～ホテルチェックイン

18:30～懇親会

10月27日(日)

09:00～グループディスカッション

「リーダーのチーム内に明らかに反抗的なものがある場合どう対処するか」

「企業で働くリーダーに求められる素質とは？」

12:00～終了

13:00～第2回交流会議の運営委員会 (自由参加)



代表者・計画立案メンバが過去に開催した企画

実施年度	企画名 (参画者名)	実施内容
2013 年	HumanWare Summer Camp (澤田・中西・徳山・中村・渡辺)	本プログラム特任准教授による講話 融合研究案の創出



# 学生革新企画報告書

氏名:.....

所属:.....

企画名:

開催期間:

## 概要・感想

どのようなイベントであったか、を簡単にまとめてください。

## 企画で得られた収穫

得られた知識や経験を記載してください。

## 反省点・今後の改善点

企画を運営した人は、企画の運営、例えば、議論する時間の長さなどのスケジュールや議論した内容における良かった点や問題点や、今後開催する企画において気をつけるべき点について記述してください。また、参加者も気づいた点などを記載してください。